

個人情報保護に関する指針

基本指針の表明:

3M は、あらゆる営業地で適用されるプライバシー法、データ保護法の遵守に取り組んでいます。3M は従業員のプライバシーを尊重します。従業員や第三者に関して3M が収集するあらゆる個人情報は、保護対策を講じたうえで慎重に取り扱われ、合法的かつ適切に利用されます。

目的:

この指針は、3M が世界中のあらゆるプライバシー法およびデータ保護法の遵守を徹底することに役立ちます。こうした取り組みには、自らの個人情報を3M に開示したその従業員、顧客、ビジネスパートナー、その他の者の信頼を獲得し維持することを重視するという、3M の理念が反映されています。

この指針は世界の3M 全従業員および3M の業務を代行する者に一律に適用されます。第三者に行動規範指針が適用されるケースについては、コンプライアンス指針を参照してください。

その他のガイドライン:

- 個人情報保護法は、国ごとに異なり、複雑となる傾向があります。従業員は、法的要件について不明な点がある場合は必ず、所属事業部門の指定法務顧問に相談する必要があります。
- 以下に掲げるいずれかの作業を行う前に、従業員は所属事業部門の指定法務顧問および3M 法務部門内の個人情報保護に関する専門家に相談して、その作業が適用法や3M の方針の下で許容されるかを確認しなければなりません。
 - 取り扱うデータの所有者である個人に通知することなく、かつその同意を得ずに、個人情報を収集、使用または開示する。
 - 3M の従業員、顧客、ビジネスパートナーに関する個人情報を第三者に開示する。
 - 個人情報を 1 つの国から別の国へ転送(移転)する(3M の関連会社間で行われる場合も含まれます)。
 - ウェブベースの cookie、追跡ソフトを使って、データの匿名性を高める。
- 3M は、適用法の定める範囲内で、以下のガイドラインに従います。

個人情報の収集、利用および開示の制限

- 通知 - 3M は、そのデータ収集実務に関して、適切な通知を適時に個人に宛てて行います。
- 同意 - 3M は、個人の同意を得ている場合のみ、個人情報を収集、利用、開示および転送(移転)します。当該同意は、個人情報の保護必要度(sensitivity)、個人の合理的な期待、法的要件に応じて、明示または黙示となる可能性があります。
- 目的の制限 - 3M は個人情報を特定の限定的な目的のためにのみ収集します。3M は、その収集目的に対して、関連性があり、量的に十分でかつ過剰でない情報を収集します。3M が、当初の収集目的にそぐわない方法で個人情報を処理することはありません。ただし、当該個人がその個人情報の新たな利用に後日同意した場合は、この限りではありません。
- ダイレクトマーケティング - 3M が、個人に「オプトアウト」の機会を提供することなく、ダイレクトマーケティング目的で個人情報を利用することはありません。
- 第三者および他国への移転 - 3M は、契約等の適切な措置を講じて、第三者に開示されたか、別の国に移転(3M グループ内での移転を含む)した個人情報を十分に保護します。

個人情報の管理。

- 品質 - 3M は、個人情報が意図される用途に対して、信頼性が高く、正確かつ網羅的で、必要な場合には最新の状態に保つことのできる、商業的に合理的な措置を講じます。
- アクセス - 3M は、個人に対して各自の個人情報への妥当なアクセス権を与えるための手続きを維持し、かつ、適当な場合には、不正確な情報や不完全な情報を修正・削除する権限を与えるための手続きを維持します。
- セキュリティ - 3M は、個人情報を紛失、誤用、未承認のアクセス、開示、改ざん、破壊から保護する、商業的に合理的な措置を講じます。
- 保持 - 3M は、必要な期間、または法律で許容される期間より長く個人情報を保持しません。

責任および執行。

- 責任 - 3M は、社内の個人を法令遵守および3M の関連方針の責任者として任命します。
- 執行 - 3M は、法律および3M の関連方針・手続きの遵守を実証するために内部統制を実施します。
- 苦情の処理 - 3M は、苦情の調査と解決に関する公正な手順を設けると共に、この手順を個人に伝えます。

罰則:

法令および3Mの行動規範に違反した場合、解雇を含む懲戒処分につながります。